

## 岐阜県立恵那農業高等学校

学校長 水野 泰孝

学校住所 岐阜県恵那市大井町2625番地の17 電話 0573-26-1251

- 1 会議名 恵那農業高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和5年11月23日(祝・木)
- 3 開催場所 恵那農業高等学校 農高祭の参観・集合形式の会議(会議室)
- 4 参加者 委員 ○大宮 康一 様 岐阜大学地域協学センター准教授  
○臼田 浩通 様 岐阜県立国際園芸アカデミー教授  
○岡庭 隆 様 保護司  
○小椋日南恵 様 えな「たべる」プロジェクトアドバイザー  
○楯 博子 恵那市立恵那西中学校長  
○伊藤 政之 恵那市立大井第二小学校長  
○森本 富江 卒業生保護者  
○田中 沙織 在校生保護者

学校側	水野 泰孝 校長	丹羽 建一 教頭
	矢島 博光 事務長	水野 歩 教務主任
	野々目佳世 進路指導部長	河島 隆浩 生徒指導部長
	波多野祥子 特別活動部長	野村 祐作 農場長

- 5 会議の概要
  - ・「農高祭」の参観
  - ・学校評価アンケート(生徒・保護者)結果報告
  - ・(協議事項)「学校の姿、生徒の姿に触れて ～さらなるコロナからの復興にむけて～」

### 委員からの意見

農高祭の発表で、各科展示の課題研究のポスター発表の取り組みが素晴らしい。パンや竹粉末の土壌効果など社会課題に取り組んでいた点を評価する。

農高祭は生徒が生産物販売だけでなく、学科の取り組みを地域に知ってもらうため、スタンプラークイズ等を取り入れるなど工夫をしていることがとても良かった。生徒が専門の学習に自信を持って取り組んでいることが伝わった。プロジェクト研究のテーマは、地域の課題を捉えながらやっている姿勢がよく分かる。今後も続けてほしい。

平和な学校でとても良い。生徒が分別をわかまえている。久しぶりの開催で、この地域に楽しみを与えていると感じる。

道案内の男子生徒が一人で看板を持って一生懸命で、自動車一台一台に頭を下げ、そういう挨拶に真心がこもっていた。

校内での姿も大事だが、外で会う生徒の姿、街中で一人での姿が本来の農高生の姿で、学校教育の成果がしっかりと見える。

自分の学んだことに自信を持っていることが伝わった。これはアンケート結果と一致して、多くの生徒がこの学校に入って良かったと答えている。来年の農高祭は中学2年生が見に来られるとよいと思う。中学生はパンフレットや体験・説明会で進路選択をしているが、科の展示（プロジェクトのパネルなど）の説明の姿は、3年間の学習成果と、生徒の姿も、とても参考になると思う。

小学2年むけの野菜の苗うえ（やさい名人）では、高校生が小学生のために掲示物を作ってきてくれて興味を引き出してくれた。4、5、6年生の給食連携では、クイズやグループワークなど工夫してくれてとても工夫があった。恵那農高との交流は異なるリソースとの接触で、専門性の栽培や食で多様な関わりができる。小学生にとっても良いことだらけなのでよろしくお願ひしたい。

学習している事を披露する場を多く設けていること、また、比較ではないが感染症を他校より広がりや抑えられている印象があり、先生方が慎重に迅速に進めていると評価している。

## 6 会議のまとめ

第2回学校運営協議会では、生徒・保護者による学校評価アンケートの報告とともに、一般公開した「農高祭」での生徒の姿の視察をもとに意見を得た。地域の中で活躍する生徒の姿に高く評価をいただいた。生徒の学びがより高いレベルの地域貢献につながるよう考えていきたい。